

西神ニュータウン研究会 会報

第248号 2025年6月

■第248回例会記録

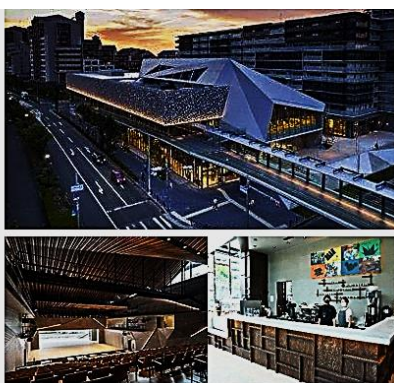
- ・日 時 2025年5月21日(水) 18:00~20:00
- ・場 所 西神中央ホール アートスペース ・参加 25名
- ・テーマ おかえりサロンとしての西神中央ホール
- ・講演者 大島寛之氏(西神中央ホール館長、
(株)シアターワークショップ)



□施設概要と運営組織

なでしこ芸術文化センター(愛称)
西神中央ホール+神戸市立西図書館

総事業費:52億円
面積:建物全体6,172㎡
ホール 2,679㎡/図書館 2,275㎡
その他 1,218㎡
施設(ホール):ホール(500席)
スタジオ1~4
ピアノ室
ルーム1~4
アートスペース
交流広場
アートウォール
カフェ
稼働率:日数稼働率83%(全国平均55%)



神戸市
建物:都市局 / ホール:文化スポーツ局 / 図書館:中央図書館

【西神中央ホール】
指定管理者:(株)シアターワークショップ

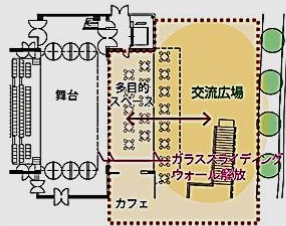


【神戸市立西図書館】
指定管理者:(株)図書館流通センター

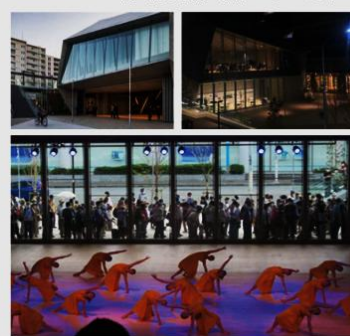
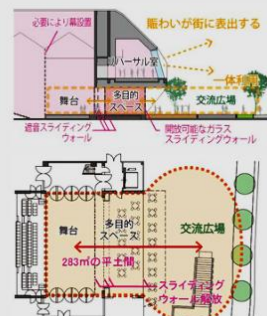


□劇場は屋外の交流広場まで広がります。街に開き駅前の賑わいを作ります。

屋外と繋がるスペース



街に開き駅前の賑わいをつくるホール



□「おかえりサロン」として立ち寄りたくなるホールです。

おかえりサロン

近隣に暮らす人びとが早く住んでいる街に
帰りたいと思えるような施設運営を目指す

目的の有無に関わらず、全ての人が
立ち寄りたくなる施設

cf.「サードプレイス」オルデンバーグ、谷口功一



おかえりサロン

知る・見る・表現する
アートウォール
(街の掲示板的役割)



大学・地元アーティスト・
埋蔵文化センターとの連携大型作品展示



図書館展示

市民展示



地元企業物産展示

イベント関連作品展示

□市民サポーターが活躍、みなさんの参加を待ってます。

市民サポーター（市民ボランティア）
による、施設運営への参加



広報企画班



舞台技術班



レセプション班

市民サポーター（市民ボランティア）の活動

広報企画班 8名・・・ただいま新規メンバー募集中です！

- ・企画担当ホール職員との企画会議
- ・アートウォールを使った施設の飾り付け
- ・アーティストへの取材や情報発信
- ・市民サポーターフェスの開催（地元店舗のマルシェとトーク）

舞台技術班 13名

- ・技術職員（音響、舞台、照明）による技術ワークショップ受講
- ・ホール催事に際しての準備・手伝い

レセプション班 28名

- ・プロの劇場レセプションニスト（受付）による研修
- ・劇場主催公演（月1回）での受付業務

□シビックプライドの醸成

—自分自身がかかわって、いい街にしよう！

市民サポーター（市民ボランティア）の役割

「シビックプライド」の醸成

単なるまち自慢や郷土愛ではなく、「ここをよりよい場所にするために自分自身がかかわっている」という、当事者意識に基づく自負心

（東京理科大学理工学部建築学科教授 伊藤香織）

人 と まち
（建築・居場所・教育・イベント）



コミュニティの形成

□自主企画—小学校・大学などとの連携

さまざまなワークショップ開催

近隣の学校・施設・企業
との連携



地元大学による展示企画



スタッフによる小学生向け舞台技術ワークショップ



埋蔵文化センターとの連携
「土器をつくろう」

地元企業との連携
「物づくりワークショップ」

□開放デーもあります。

□アーティスト集団×西神中央ホール共同プロジェクト

ホール開放デー



ピアノ開放デー



レコードデー



大宮大奨（ダンス）×立石從寛（現代アート）が描く
もうひとつの「西神ニュータウン」の姿

AIRK × 西神中央ホール 共同プロジェクト

『かんのと』

～海山ひらけた先に踊るみこと～

国内外のアーティストが集う「AIRK (Artist in Residence KOBE)」と、西神ニュータウンエリアの文化的拠点を目指す「西神中央ホール」が連携し、世界的に活躍する2人のアーティスト=大宮大奨（ダンス）と立石從寛（現代アート）による作品を発表。2人はAIRKに滞在しながら、西神中央や近隣のリサーチ、及び公募により集まった市民とのワークショップを踏まえクリエイションに臨んだ。リサーチ/クリエイションに当たっては、神戸芸術気学研究所（KOIAS）ともコラボレーションし、「西神ニュータウン」を新たな切り口で表現。

□これからの西神中央ホール

開かれた劇場

…公演・コンサートはアーカイブ化されにくい。
開催された出来事が語り継がれていくように。

シビックプライドが醸成される場所

…市民が関わりを持ちたくなる仕組み・場所作り。
施設を通じたコミュニティ形成。

「世界への窓」が感じられる場所

…閉じたコミュニティだけでなく、世界との繋がりを
感じられる場所に。

□見学—意見交換

○見学では、舞台に上がりました。発声練習される方もいて、気持ちよかったです。

○大島館長が唱えられている「シビックプライド」は、NT 研が目標としている「ヴィンテージタウン—地域文化の創造、街を住み熟す」と合致してます。もっと、このホールを使いこなしましょう。

（文責 橋本）

ヴィンテージタウンをめざして～まちを住み熟（こな）す～

西神ニュータウン研究会

<http://seishin-ntken.net>